



泉尾だより

IZUO DAYORI



燦々と降り注ぐ陽の光を浴びながら街中を彩る『ヤマボウシ』。涼やかなその色とレースを思わせるように折り重なって咲く様子は暑い季節にひとしずくの涼を添えてくれます。似ている花にアメリカ産のハナミズキがありますが、ヤマボウシは日本原産です。花言葉は「友情」。大切なお友達への贈り物にピッタリです。

CONTENTS

小児科よりお知らせ	1
大阪府済生会泉尾病院 第10回緩和ケア研修会	3

外来担当医表	5
専門外来表	7

小児科よりお知らせ

食物アレルギーの診断・治療のための食物経口負荷試験について

当科では、食物アレルギーのお子さまに対して、食物経口負荷試験(以下OFC)を実施しております。

OFCは、アレルギーを疑う食物を実際に食べてみて、症状が出現するかどうかを確認する検査です。

お家で食物を食べてから症状出現までの経過の問診や、血液検査や皮膚テストなどの結果から、総合的に食物アレルギーを評価しますが、診断確定が難しいことも多く、最終的にはOFCが最も信頼性の高い検査となります。

また、食物アレルギーは症状の出ない量の摂取を継続していくことで、早期の治療が期待できることが近年わかってきているので、その接種可能量の見極めのためにも、OFCは重要な検査です。

しかし、アレルギーを疑う食物を家で食べることは、アナフィラキシーなどの強い症状が出現するリスクが高いことから、OFCは病院で、できれば入院で行うことが望ましいとされております。

OFCの主な目的

- ① 検査上は食物への反応がある(感作)が、食べたことがない食物の診断
- ② 症状を起こした原因として疑われる食物の診断
- ③ アトピー性皮膚炎への関与が疑われる食物アレルギーの診断
- ④ アレルギーのある食物の、安全に食べられる量の確定
- ⑤ アレルギーのあった食物の耐性獲得の確認

実施方法

OFCは基本的には朝からの日帰り入院で実施しております。
アレルギー症状が出現した場合は迅速に対応できるよう、医師がそばについて検査します。
強い症状が出現した場合は、翌日まで1泊入院となる場合があります。



OFCに先立って、まずは外来診察にてお話を伺い、必要であればリスク評価のため血液検査や皮膚テストを行います。

そのうえで、OFCで実際に摂取する食品の種類・量や、試験日程などについて調整させていただきます。

もし、他の病院でアレルギー検査をしたことがあるのであれば、紹介状や検査結果も一緒に持ってきていただくと、とっても助かります。

アレルギー性鼻炎に対する舌下免疫療法について

舌下免疫療法とは？

アレルギーの原因となる物質(アレルゲン)で作られたお薬を舌下(ペロの下)に毎日内服することで、アレルゲンに対して強くなる(耐性獲得)ことを目指す治療のことです。

当院では、スギ花粉症とダニによるアレルギー性鼻炎に対して、5歳以上の小児を対象に舌下免疫療法の導入を行っております。

また、治療期間が長期間となることから、すでに鼻炎症状のある方については、学業・部活などで忙しくなる中学生・高校生になる前に、小学生までの導入をオススメしております。

これまでのアレルギー性鼻炎に対する治療は、基本的には症状を抑える抗アレルギー薬の内服・点鼻・点眼での治療と、花粉やホコリなどを回避する環境調整が主体でした。

しかし、これらの治療はいわゆる「対症療法」であり、アレルゲンに反応してしまう体質を改善するものではありません。

そのため、中には経年的に症状が改善する方もおられますが、そうでない方は症状を抑えるためにずっとお薬での治療を続けるか、我慢して生活するかのどちらかとなります。

舌下免疫療法はアレルゲンへの反応そのものを低下させるので、効果があればお薬を減らせたり、なくしたりできる可能性のある治療です。

また、鼻炎・結膜炎症状を早期から抑えることにより、それ以降の新たな花粉やダニ・ホコリへのアレルギー反応を予防できるとされています。

スギ花粉症に対する舌下免疫療法は開始できる時期が決まっており、スギの飛散時期(2月～5月)には開始することができないので、6月以降～年末までの開始をオススメしております。

また、ダニ舌下免疫療法については、時期に関係なく開始できますが、他の原因による鼻炎が落ち着いている時期の開始をオススメしております。



※より詳しく知りたい方は、鳥居薬品の舌下免疫療法情報ページをご覧ください。→トリーさんのアレルゲン免疫療法ナビ<https://www.torii-alg.jp/>



舌下免疫療法導入をご希望の方や、相談をご希望の方は、遠慮なくお申しつけください。



大阪掖済会病院様より小児用ベッド2台をご寄付いただきました

2023年6月6日に大阪掖済会病院様より『小児用ベッド2台』のご寄付を賜りました。
心温まるご寄付をいただき、職員一同、深謝申し上げます。
今後も地域医療に貢献できるよう努めて参ります。

小児科 医長 磯浦 喜晴

大阪府済生会泉尾病院 第10回緩和ケア研修会

2023年5月27日(土)、シルバークレイン地域交流センターにおいて、泉尾病院主催の『第10回 緩和ケア研修会』を開催しました。この研修は、地域がん診療病院として重要な取り組みの一つです。

PEACE緩和ケアとは

厚生労働省は、がん対策基本法に基づくがん対策推進基本計画において、「すべてのがん診療に携わる医師が研修等により、緩和ケアについての基本的な知識を習得する」ことを目標に掲げました。そこで日本緩和医療学会が開発した教育プログラムが「PEACE」です。

今回の研修会には、研修医の先生方を中心に、看護師、理学療法士、社会福祉士合計10名にご参加いただきました。

●受講者

医師	7名	企画責任者 副院長 江口 典孝	
看護師	1名	ファシリテーター・サブ	13名
理学療法士	1名	事務担当	3名
管理栄養士	1名		計 17名
	計 10名		

●スタッフ

●プログラム

9:00～9:10	挨拶
9:10～9:20	開催にあたって
9:20～10:20	e-learning
10:30～10:50	アイスブレイキング
10:50～12:40	コミュニケーション
13:40～15:10	全人的苦痛
15:20～16:50	療養場所 地域連携
16:50～17:05	がん患者支援
17:05～17:20	修了式



大正病院から大塚院長、関西医科大学総合医療センターから2名の講師にご参加いただき、各々のグループで非常に質の高いディスカッションを行うことができました。



今回の研修会を通じて、患者さんの思いを支えることが、私たち医療に関わる者たちの使命なのだ改めて感じました。そして、そんな患者さんたちと「顔の見える関係を築く」ことの大切さも、重要だと再認識しました。事務として参加しましたが、参加者の皆様の熱意や意見から学ぶことも多く、とても実りある一日でした。

		月	火	水	木	金	土	
循環器内科	午前	1診	植村健太	西浦 崇	布川裕人	吉長正博	藤原宏太	交代制(初診のみ)
		2診	大石洋平	吉長正博	末吉裕幸	松木理奈	山治憲司	—
		3診	—	唐川正洋	—	—	—	—
	午後	1診	—	西浦 崇	布川裕人	—	—	—
		2診	大石洋平	吉長正博	末吉裕幸	松木理奈	—	—
検 査	心エコー心筋シンチ 心臓カテーテル	心エコー運動負荷 心臓カテーテル	心エコー 心臓カテーテル	心エコー 心臓カテーテル	心エコー 心臓カテーテル	心エコー 心臓カテーテル	—	
心臓血管外科	午後	—	—	—	—	西脇 登(予約制)	—	
消化器内科	午前	初診	交代制	交代制	交代制	交代制	交代制	交代制
		再診1	野村正晃	松原揚典	松本隆之	松本隆之(肝臓外来)	松原揚典	—
		再診2	山本英里子	藤田宏之	楠本健人	楠本健人	山添剛志	—
	午後	再診1	松本隆之	是枝ちづ (肝臓栄養代謝外来)	野村正晃	鈴木 亮	鈴木 亮	—
		再診2	藤田宏之	金井良彰	山添剛志	杉浦美紗	—	—
再診3	鈴木 亮	—	山本英里子	上森淳史	—	—	—	
検 査	上部内視鏡検査 腹部超音波検査 大腸内視鏡検査	上部内視鏡検査 腹部超音波検査 大腸内視鏡検査	上部内視鏡検査 腹部超音波検査 大腸内視鏡検査	上部内視鏡検査 腹部超音波検査 大腸内視鏡検査	上部内視鏡検査 腹部超音波検査 大腸内視鏡検査	上部内視鏡検査 腹部超音波検査 大腸内視鏡検査	—	
内 科	午前	1診	山本 真	山本 真(初診)	馬場希一郎(初診)	交代制(初診)	池田 夢(初診)	交代制
		2診	平居啓治	平居啓治	平居啓治	桂 薫子	—	—
		3診	桂 薫子	江口典孝	※緩和ケア外来	河面 聡(禁煙外来)	後藤清里	—
	午後	4診	交代制(初診)	中西大亮	—	馬場希一郎	—	—
		5診	—	—	—	—	—	—
検 査	—	—	—	垣本 亮(再診)	—	—	—	
呼吸器内科	午前	1診	山本 真	中西大亮	—	河面 聡(SAS外来)	—	
午後	1診	—	江口典孝(予約制)	—	垣本 亮(再診)	—	—	
検 査	—	—	—	気管支鏡検査	CTガイド肺生検	—	—	
免疫内科	午前	1診	—	—	安室秀樹	—	松下正人(予約制)	
午後	1診	松下正人(初診・予約制)	—	—	—	—	—	
内糖分泌尿内科病	午前	1診	住谷 哲	生水 晃	住谷 哲	小川善史	住谷 哲	交代制 (第1・2・3週)
		2診	生水 晃	新谷英也	小川善史	—	生水 晃	—
	午後	2診	(予約制) 透析予防指導外来・看護外来					
糖尿病教室	—	糖尿病教室 フットケア外来	糖尿病教室 フットケア外来	糖尿病教室	糖尿病教室 フットケア外来	糖尿病教室 フットケア外来	—	
腎臓内科	午前	1診	森田龍頼	向井耕平	森 泰清	—	岸本菜央	—
		2診	—	—	森田龍頼 (腹膜透析外来)	—	—	—
	午後	1診	森田龍頼	向井耕平	森 泰清	—	岸本菜央	—
		2診	—	—	森田龍頼 (腹膜透析外来)	—	—	—
消外 化 器 外 科	午前	1診	山道啓吾 (9:30~)	—	道浦 拓	神原達也 (緩和ケア外来)	道浦 拓	交代制 地域医療連携外来 (第1・3・5週)
		2診	交代制(初診・再診1000まで)	松井雄基	神原達也	—	三木博和	乳腺外来(1・3週)(予約制)
	3診	—	—	—	—	—	—	
午後	1診	—	—	三木博和 (肛門外来)	—	里井壯平 (膵臓外来)	—	
梅寄乃斗香 (乳腺外来)(予約制)	—	—	—	—	—	—	—	

- これは7月1日現在の外来担当医を診療科ごとにまとめたものです。
- 学会出張等による休診情報については、ホームページ(<http://www.izuo-saiseikai.gr.jp>)をご覧ください。

		月	火	水	木	金	土	
整形外科 脊椎外科	午前	1診	佐藤旬起	澤田誠司	佐藤旬起	千原一久	澤田誠司	交代制 (第2・4)
		2診	村田 実	笹井邦彦 (予約制)(脊椎)	政田亘平	政田亘平	村田 実	—
	午後	1診	村田 実 (予約制) (膝関節)	—	佐藤旬起 (予約制) (膝関節)	政田亘平 (予約制) (脊椎)	和田孝彦 (第2・4・5)(予約制) (股関節)	—
		2診	—	手術	—	—	手術	—
※ 診療は14:00~								
脳神経外科	午前	1診	高垣雅緒	高垣雅緒	—	高垣雅緒	高垣雅緒	伊藤昌広 (第2・4)
	午後	1診	高垣雅緒 (脳ドック)	高垣雅緒	—	高垣雅緒 (脳ドック)(第1・3・5)	高垣雅緒	—
泌尿器科	午前	1診	高安健太	秋山恭二郎	安田鐘樹	安田鐘樹	安田鐘樹	小糸悠也(第2) 秋山恭二郎(第4)
		2診	—	—	木下秀文 (10:00以降)	—	秋山恭二郎	—
	午後	手術	検査	手術	検査	検査	—	—
眼 科	午前	1診	武田丹音	武田丹音	武田丹音	武田丹音	武田丹音	武田丹音(第3)
		2診	—	竹内正興	—	山本優一	—	—
	午後 (14:00~)	コンタクト外来 (予約制)(第1のみ)	手術 検査	予約制	手術 検査	予約制	—	—
※ コンタクト外来の受付は14:00~15:00								
皮膚科	午前	1診	野村祐輝	上田彩記	野村祐輝	野村祐輝	上田彩記	奥田浩人
		2診	上田彩記	—	上田彩記	—	—	—
午後 (14:00~15:00)	2診	処置・光線(予約制)	処置・光線(予約制)	処置・光線(予約制)	入院褥瘡回診	処置・光線(予約制)	—	
形成外科	午後	—	—	—	畔 熱行	—	—	
※ 受付は12:30~14:30 診察は13:30から皮膚科外来にて								
耳鼻咽喉科	午前	1診	西本 仁(第1・3・5週) 朝子愛梨(第2・4週)	福井英人	福井英人	福井英人	森田瑞樹	福井英人(第1・3・5週)
		2診	—	—	—	—	—	—
午後	(予約制)第2・4週 補聴器外来(トーン)	—	(予約制) 特殊検査	(予約制) 特殊外来	(予約制)第2・4週 補聴器外来(ふたば)	—	—	
婦人科	午前	—	—	—	加納英男	—	—	
小 児 科	午前	1診	磯浦喜晴	比嘉勇介	磯浦喜晴	橋本泰佑	義之愛子	乳児健診 (第2・4週)(予約制) 比嘉勇介 (第1・3週)(予約制)
		2診	—	磯浦喜晴	—	(磯浦喜晴)	比嘉勇介	—
	午後	1診	金森憲明 (心理相談) 大堀彰子	安藤さくら (アレルギー)	磯浦喜晴 (消化器・一般)	磯浦喜晴 (心理相談) 吉岡悦子	比嘉勇介 (アレルギー)	—
2診	比嘉勇介 (アレルギー)	—	予防接種	橋本泰佑 (アレルギー) (消化器)	磯浦喜晴 (消化器)	—	—	
川内科	午前	—	梶本かさね	唐川正洋	—	河合謹也	—	
	午後	—	梶本かさね	—	—	河合謹也	—	
内脳 神 科 経	午前	福井マナミ (予約制)	—	福井マナミ(予約制) 中村正孝(予約制)	—	—	—	
	午後	—	—	—	福井マナミ (再診のみ)	—	—	
精神科	午前	—	—	—	中尾剛久 (物忘れ外来) (予約制)	—	—	
健診科	午前	是枝ちづ	—	是枝ちづ	猪頭英里 加納英男(子宮がん)	是枝ちづ 江口典孝	—	
	午後	高垣雅緒 (脳ドック)	—	—	高垣雅緒 (脳ドック)(第1・3・5のみ)	—	—	
※ すべて予約制です								

～ 泉尾病院の専門外来 ～

当院では通常診療のほかに専門外来を開設しております。
ご希望の方は担当診療科へお問い合わせください。

専門外来	担当診療科	担当医師	曜日	時間
ペースメーカー外来	循環器内科	山治	金(第2・4)	第2 午後 第4 午前/午後
緩和ケア外来		江口・桂	水	午前
禁煙外来	内科	河面	木	午前
リウマチ膠原病外来		松下・安室	月・水	月(13:00～) 水(午前)
睡眠時無呼吸症候群外来(SAS)		河面	木	午前
肝臓外来	消化器内科	松本	木	午前
肝臓栄養代謝外来(予約制)		是枝	火	午後
肛門外来		三木	水	午後
緩和ケア外来		神原	木	午前
乳腺外来	外科	梅寄	水・土(第1・3)	水(14:00～) 土(9:30～)
地域連携外来		三木	土	1・3・5週
脾臓外来		里井	金	15:00～
膝関節外来		村田	月	午後
		佐藤	水	午後
脊椎外来	整形外科	笹井	火	午前
		政田	木	午後
股関節外来		和田	金(第2・4・5)	14:00～
腹膜透析外来	腎臓内科	森田	水	午前/午後
ジェンダー外来(予約制)	脳神経外科	高垣	月・金	午後
小児心身症・発達外来	小児科	金森・磯浦	月・木	午後
化学療法外来	——	——	火	13:30～16:00
がんサポート看護相談外来	——	——	木(第2・4)	13:00～14:30
物忘れ外来(予約制)	精神科	中尾	木	午前



社会福祉法人 恩賜財団 大阪府済生会



泉尾医療福祉センター

〒551-0032 大阪市大正区北村3-5-10(シルバークレイン内)
TEL.06-6552-8070(代)

泉尾病院 <http://www.izuo-saiseikai.gr.jp>
〒551-0032 大阪市大正区北村3-4-5 TEL.06-6552-0091

泉尾特別養護老人ホーム 大正園
〒551-0032 大阪市大正区北村3-4-3 TEL.06-6552-3323

障害者支援施設 北村園
〒551-0032 大阪市大正区北村3-5-10 TEL.06-6552-8070

泉尾特別養護老人ホーム 第二大正園
〒551-0032 大阪市大正区北村3-5-10 TEL.06-6552-8070

軽費老人ホーム ケアハウスつつじ荘
〒551-0032 大阪市大正区北村3-5-10 TEL.06-6552-8070

泉尾訪問看護ステーション
〒551-0032 大阪市大正区北村3-5-10 TEL.06-6552-8911

障害者支援施設 ふくろうの杜
〒551-0032 大阪市大正区北村3-5-12 TEL.06-6552-2960